

2025 年 7 月 1 日時点

土地家屋調査士フォーラム 定例会の講演テーマ

	テーマ	講師	
第 1 回	所有権の境界を主題とする 2 つの法律 を考える	早稲田大学教授	山野目章夫
第 2 回	法務局が抱える表示登記の課題と土地 家屋調査士制度	東京法務局 民事行政部次長	横山 亘
第 3 回	土地家屋調査士が築く地籍 D X 社会	土地家屋調査士	小野伸秋
第 4 回	地図作成の今後について	上智大学教授	伊藤栄寿
第 5 回	区分所有法制の動向	同志社大学教授	佐久間毅
第 6 回	人口の減少と土地家屋調査士の今後	土地家屋調査士	鈴木泰介
第 7 回	狭あい道路の解消に向けた取組 ～狭あい道路対策に関するガイドライ ンについて～	国土交通省住宅局 市街地建築課 課長補佐	中世古英昭
第 8 回	境界紛争と ADR	土地家屋調査士	味田昌也
第 9 回	災害と建物	早稲田大学教授	山野目章夫
第 10 回	筆界認定に関する表示登記の運用見直 しと現場での運用	大阪法務局民事 行政部首席登記官	田中博幸
第 11 回	裁判所と土地家屋調査士の関わり	土地家屋調査士	飯田 裕

注 講師の肩書は講演当時のもの。